



先発隊はBさん家の二人。21日早朝に出発し、午後から滑走し翌日からの朝食を買い出して後発隊到着まで待機。

宿泊はプリンスホテルのコテージ8人用で2人の部屋が4部屋。

翌22日は初めて軽井沢で滑る人が多いので、よく軽井沢スキー場を滑っているB会員がゲレンデを案内。

コースは全部で16コース。15°～20°の斜面が多いです。人工雪なので雪が硬く、その上に降雪機で造った雪が乗るとソフトな感じになります。

全員でゲレンデを楽しみながら滑走。人工雪なので晴天率が高く、3日間とも晴れてトツテモ気持ちよく滑れました。

低速練習に最適な斜度7°から、マックス31°の急斜面まであります。

コースの中に競技用のフリーポールが張っており、自由に滑れるので男性陣はポールにチャレンジ。



コテージリビングの様子



コースの中にはラインコブも造ってあります。

首都圏から新幹線で2時間弱で着くので、家族連れ・特に子供たちが多く来ています。

昼食は日帰りゲレンデにあるアリエスカで思い思いに。

22日の夕食はBさん家お勧めのアトリエ・ド・フロマージュというチーズフォンデュのお店を訪問。

コテージに戻り軽く宴会を行って就寝。

最終日も晴天。全コースを制覇。

ほとんどスキー講習を行わないので、滑走量が多かったです。

最終日も全員で楽しみながら滑走。コテージは午後3時まで使えるレイトチェックアウト。昼食は買い出した食料を皆でシェア。



頂上からトップクルーズ



午後3時にそれぞれ帰途に。

スキーでも帰途でも事故なく全員無事帰宅。

コテージの評判が良かったです。

参加した人たちの感想

初めて軽井沢スキー場で滑りましたが、バラエティに富んだゲレンデが良いですね。滑りやすい中斜面、フリーポールにラインこぶ、おまけに、恐怖の急斜面でした。(S副会長)

初めての軽井沢スキー場。昨年末の栄村とは雪質の違いが半端ない。クラブ全員で滑走し、教室もほとんどなかった事もあり、沢山滑りました。エッジを人工雪対応にしてくれた、父ちゃんにこの場を借りて謝謝(J会員)



尾瀬岩倉スキーまつり

悠遊SC 北村 理



コロナ感染が急拡大の中、スキー大好きな仲間が東神奈川に集合した。

開催の可否について色々な意見が出たが、感染対策をしっかりとすれば、スキー場は比較的安全ではないかと

の考えで実施することに決定。

今回は総勢 20 人参加。やはりコロナの影響で少ない。

昼前に宿に到着。早々支度をしてゲレンデに集合。

晴天である。上州武尊山、日光白根山等の周辺の山々がくっきり見える。

各クラスに分かれて教室開始。

2 日目の明け方、除雪車が行きかう音で起こされる。外を見ると車のボンネットにかなりの雪が積もっている。

雪が降り続く中、早速ゴンドラで山頂駅へ。ミルクウェイを下るが、40～50cm 程の新雪が積もって深雪状態。吹き溜まりに突っ込まないように慎重に下る。

最後までふかふかの新雪の中を滑る。皆大満足である。この日はどのコースも新雪の不整地状態であった。夕食時にはおかみに黙食でお願いしますと言われたがなかなか難しく、話に夢中になる。

今回はお楽しみの交流会は中止、部屋で静かに過ごす。

最終日、雪が時々舞う絶好のコンディション。思い思いに岩鞍のゲレンデを時間一杯滑る。

今回は晴天、深雪、新雪と様々な雪質に恵まれた楽しいスキーまつりでした。

～．～

エルベスキークラブ第 47 期スキー行

エルベSC 伊達 千恵子

スキークラブではあるが年々全員で年を重ね 70 歳を超えた会員がちらほらですが、年に一度のスキー行が決行されました。

参加者 7 名 + 1 家族 (4 名)

2 月 10 日 (木) 19:00 に各車出発、おりしも南岸低気圧の影響で午後から雪や曇のお天気です。どうなる事かと心配しつつ出掛けてみると心配とは裏腹に道路は空いていて、23:00 には目的地の丸沼高原に到着。

2 月 11 日 (金) は晴天の朝を迎えいざゲレンデに！

久々におスキーを滑ると言う大山さんを先頭に、まずはゴンドラ (ゴンドラの乗り方をすっかり忘れて



いてバタバタと乗り込み) で山頂駅まで、真っ白な日光白根山を背に記念写真を撮って滑り出し。

元気いっぱい滑り、楽しかったようです。

最終日には、ジェットコースも滑り、半ベそをかいていました。(でも、根性は褒め称えられるレベルです。)

初日、そろそろ宿に帰ろうとトン平ゲレンデからペガサスゲレンデに向かっている途中の「林間コース」(ジェットコースの最下部)で、参加者がボーダーに突っ込まれました。

頸椎を痛めたようで、医師からは2週間の安静を言い渡されたようです。



突っ込んできたのが、ツアーバスで来た高校生。とっさの事でしたが指導員が加害者の住所や連絡先を確認。その後の治療等に問題はありませんでした。

今回は、親御さんが傷害保険に加入していたようで、良かったですが、スキー等スポーツを行う際には、いつ・どこで・何があるかわかりませんし、いつ自分が「加害者になる」という可能性があります。

傷害保険に加入しておくことは「必須！」と再認識しました。

~~~~~

### 2021~22シーズン 各クラブ行事予定

|            |          |               |             |
|------------|----------|---------------|-------------|
| 3月11日~13日  | SGRT     | 野沢温泉キャンプ      | 野沢温泉「河竹」    |
| 3月13日~15日  | 悠遊SC     | 春スキー          | 未定          |
| 3月19日~21日  | スノーブリーズ  | 八方尾根スキー       | 八方「柏原」      |
| 3月25日夜~28日 | 神奈川県スキー協 | 春スキー祭典        | 志賀高原スキー場    |
| 4月2日~3日    | 神奈川県スキー協 | 神奈川スキー協カップ(仮) | 湯ノ丸スキー場(仮)  |
| 4月16日~17日  | スノーブリーズ  | かぐら田代スキー      | かぐら田代「ゆたかや」 |
| 4月29日~5月1日 | スノーブリーズ  | ぽかぽかキャンプ      | 野沢温泉「山ぼうし」  |
| GW         | DS SC    | クラブ春スキー       | 志賀高原?       |
| GW         | SGRT     | ぽかキャン         | 野沢温泉「河竹」    |

※スキー行に変更が生じた場合はスキー協(mail@kanagawaski.org)へメールをお願いします。

#### ◆編集後記◆

今年に入ってから新型コロナウイルスの第6派に見舞われています、2月に入りピークを迎え徐々には減ってきていますが、まだ神奈川県でも何千人のオーダの感染者が出ています。まん延防止も度延期されました。

このような状況で各クラブとも実施については悩まれたと思います。たださすがスキー協です、この間もほぼスキー行事は実施されています。感染者も発生したとの報告もありません。

スキーは自然の中のアウトドアスポーツです。スキー場でのゴンドラ内、レストランでのマスク着用、また宿屋での感染対策をしっかりとやればスキー行事は比較的安全だと思えます。これからは参加者は万全の体調で、感染対策を守りながら楽しくスキーをしましょう。

(理)